

第171回 伊丹市内企業の景気動向調査

<調査対象> 伊丹市内の主要企業150社 <調査期間> 令和5年10月上旬～令和5年10月20日  
<調査方法> 郵送によるアンケート調査方式 <調査対象期間> 令和5年6～9月期  
<比較方法> 景気動向については「直前期」、経営動向については原則として「前年同期」と比較  
<有効回答数> 150社中 67社 （一般27、食料品工業6、商業7、建設業10、運輸業9、サービス業8） 回答率44.6%

調査結果

〔伊丹市内企業の経営動向について〕

産業別DI(景気動向指数)とは…それぞれの調査項目に対してプラス傾向(増加・好転など)の回答割合からマイナス傾向(減少・悪化など)の回答割合を差し引いたもの。

景況天気図			
	晴れ(好調)	曇り	雨(不振)
DI値	+30	+10	▲10

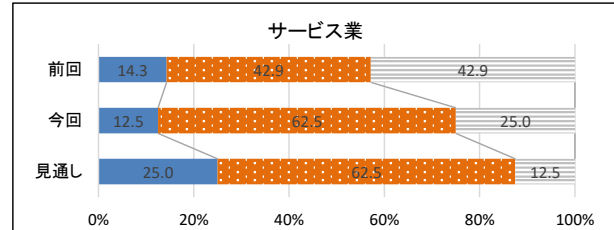
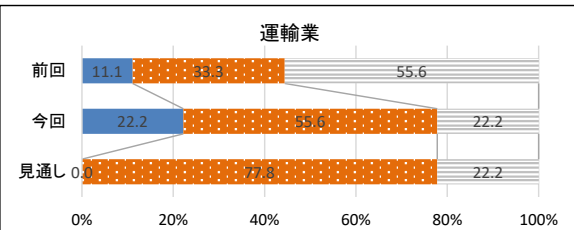
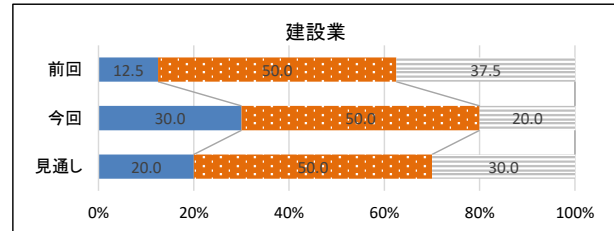
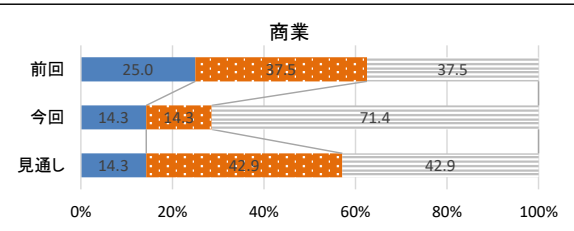
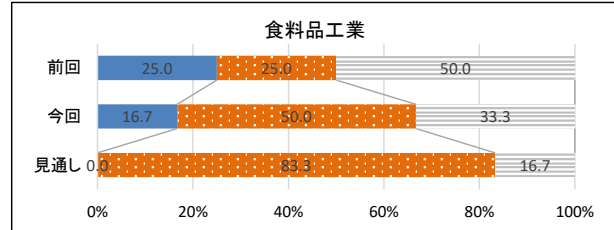
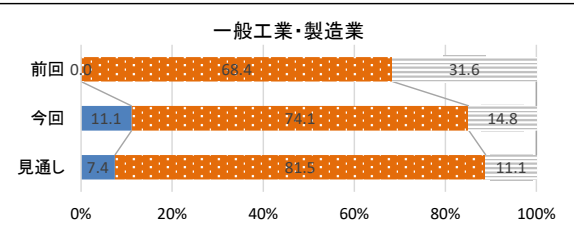
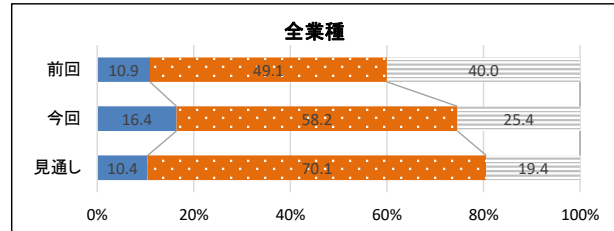
全業種	業況	売上	採算	仕入単価	従業員
全業種	▲20.9	4.5	▲26.9	▲59.7	不足 25.4
一般工業	▲18.5	3.7	▲40.7	▲55.6	かなり不足 37.0
食料品工業	▲66.7	▲16.7	▲33.3	▲100.0	過剰 ▲16.7
商業	▲14.3	▲14.3	▲14.3	▲57.1	不足 28.6
建設業	▲30.0	10.0	0.0	▲70.0	かなり不足 40.0
運輸業	▲11.1	11.1	▲44.4	▲77.8	かなり不足 33.3
サービス業	0.0	25.0	0.0	▲12.5	過剰 ▲12.5

〔伊丹市内企業の景気動向について〕

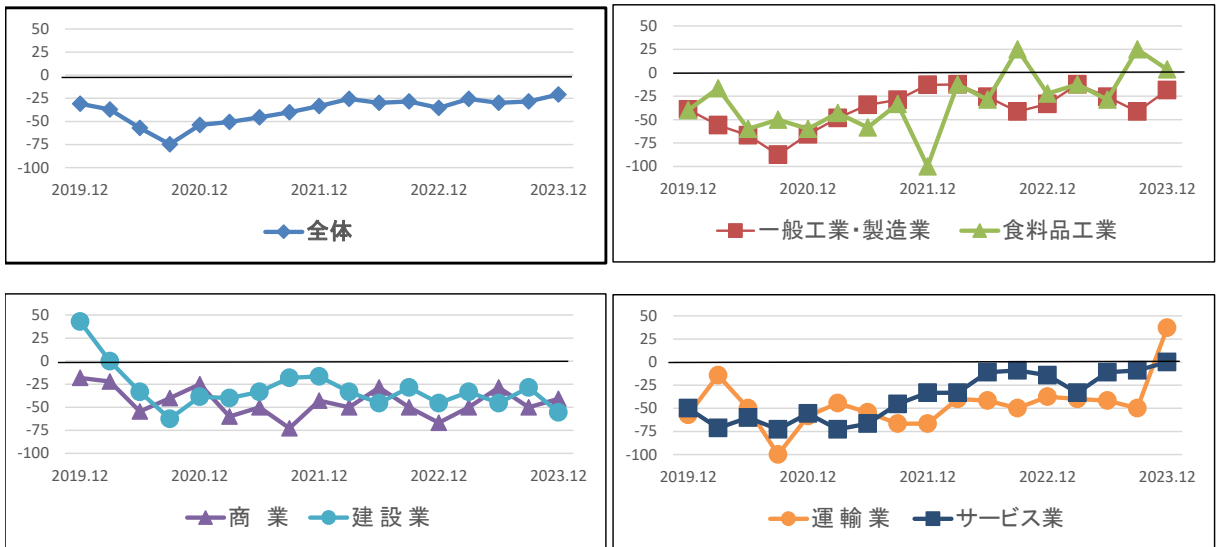
今回の調査結果(回答67社)によると、令和5年6～9月期の景気実績は「上昇」回答16.4%(前回10.9%)、「下降」回答25.4%(前回40%)、景気見通しは、「上昇」回答10.4%、「下降」回答19.4%となった。

グラフの表示

■ 上 昇 ■ 横 ば い ■ 下 降



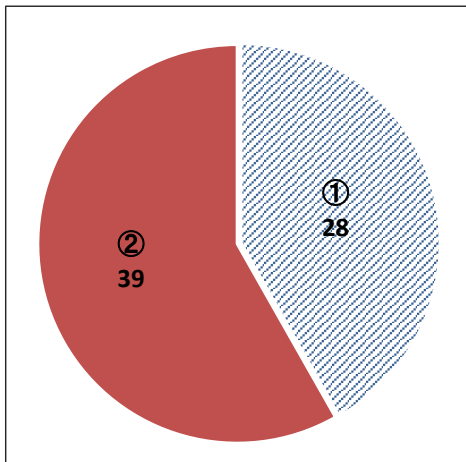
★業況DIの4ヶ年推移



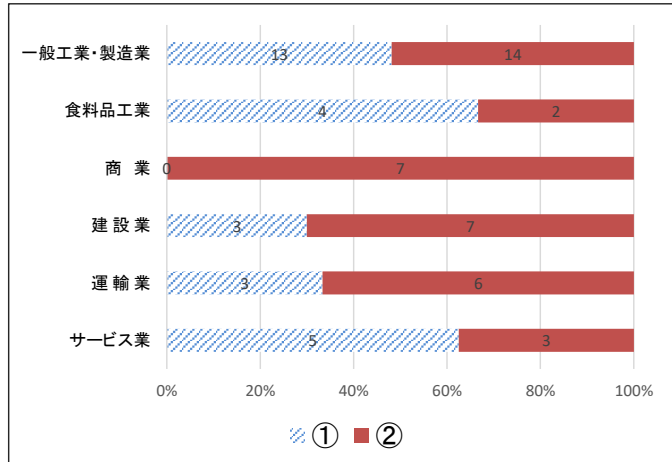
4-1. ひょうご産業SDGs推進宣言事業はご存じですか。

回答: ①知っている  
②知らない

<全体>



<業種別>



4-2. 上記設問に対し、登録情報の有無をお答えください。

	合計	一般工業・製造業	食料品工業	商業	建設業	運輸業	サービス業
すでに登録済である	5	3	2	0	0	0	0
これから登録予定である	17	10	0	3	2	1	1
今後も登録の予定はない	45	14	4	4	8	8	7

ご意見など

